

2010年度

科目名	心理アセスメント		
担当教員	田沢 晶子		
配当	人社3	コード	14570
開期	前期	講時	月曜日4限
		単位数	2
授業テーマ	各種心理アセスメントについて、その実施法と適用範囲、背景となる理論を学習します。検査の内容と特徴を把		
目的と概要	代表的な心理アセスメントである知能検査、発達検査、および性格検査(質問紙法、作業法、投影法など)の実施法や適用範囲、検査の特徴を学習します。講義において検査用紙、検査用具、質問紙を提示し、検査の内容を習得します。その後、具体的臨床事例を例示し、結果の処理、解釈の方法、取り扱いの留意点について理解を深めます。		
成績評価法	レポート70%、平常点30%		
テキスト	特に定めません。		
参考書	適宜紹介します。		
履修に当たっての注意・助言			
講義計画			
1. オリエンテーション—心理アセスメントの種類と留意点— 2. 発達検査—乳幼児精神発達診断法— 3. 知能検査—田中ビネー式知能検査— 4. —WISC—Ⅲ知能検査— 5. —WISC—Ⅲ知能検査(つづき)— 6. 人格検査 質問紙法—矢田部・ギルフォード性格検査 7. 質問紙法—東大式エゴグラム— 8. 質問紙法—5因子性格検査— 9. 質問紙法—5因子性格検査(つづき)— 10. 人格検査 作業法—内田クレペリン精神検査— 11. 作業法—内田クレペリン精神検査(つづき)— 12. 人格検査 投影法—バウムテスト— 13. 投影法—P-Fスタディ— 14. 投影法—P-Fスタディ(つづき)— 15. まとめ			